

## 丸之内だより

時事・経済・社会・産業・藝術・科學・技術等々凡ゆる分野に亘つて、當に現代文化の樞軸とも云ふべき雑誌の特性と重要性に鑑み我々雑誌發行業者は9月7日より同20日迄の2週間を雑誌週間として、『より良き雑誌によつてよりよき文化へ』の信念のもとに、讀者諸君の支援に酬ひ併せて使命の遂行を期する事となりました。

昨冬以來、紙價の暴騰、諸物價の騰貴によつて、雑誌經營の困難さが一般に強められて來てゐるのであります。幸ひ我誌は讀者諸君の聲援益々昂まり、定價の引上げ、紙質低下等の手段を弄せず發行を繼續出來ます事を感謝してゐる次第であります。しかし乍ら時局は益々多難にして、幣價其他の變動遽かに豫測を許されません故、微力なる私どもが、毅然として此狀態を續けて行けます様更に一層の御支援を賜りたく、此機會に於て懇願申し上げる次第です。

×

純然たる技術雑誌として、私どもは時局を論ずる事は遠慮せねばなりませんが、社内より、友人より同僚より、愛讀者の中より出征者を出しまして、超

然としてある譯ではありません、戰況を報する電光ニュースのサイレン、號外の鈴の音、出征軍人を送る萬歳の聲、まさに非常時の意義をさまざまと體験させられます。彼地に奮戦する皇軍將士の勞苦を想ふ時、誰がデツとして居られませう。

×

されどです、戰争はお祭りではない、お互に稍ともすれば落付きを失ひ勝の心を静めてしつかりと各自の任に就いて下さい。其後に来るべき最大難局の爲に今堂々建設の陣を敷いて下さい。之が奉公です國防獻金も、千人針も勿論結構です、しかし何よりも忘れてならないのは、やがて凱旋するであります我が將士に對し、温い寢床と、充分なる食物を用意して置く事でなければなりません。之が残された國民の唯一の奉公です。

×

今年の夏は雨がちつともなく、猛烈な暑さでした。が、もう九月、既に秋です。印刷所の校正室で赤ペーパーを走らせ乍ら、ふと窓外を見やれば斜陽は植物園の森にはえ、赤蜻蛉でも飛んで来さうな夕空は我等の明日を約束してゐるかの様です。



### 雑誌週間

9月7日より

9月20日まで

土木工事畫報	第十三卷 第九號	定價金七拾錢（稅二錢）	毎月一回一日發行 一ヶ年十二冊發行
普通購讀料			關西支局
壹部七十錢 稅二錢	昭和十二年八月廿六日印刷納本		
參ヶ月貳圓 稅共	昭和十二年九月一日發行		
六ヶ月四圓 同			大阪市浪速區惠美須町 2丁目13
一ヶ月八圓 同			工事畫報社支局 電話戎86番
外國一部 稅共 七十八錢	編輯兼印 刷發行人 岡崎保吉	東京市豊島區長崎仲町二丁目三六二九 共同印刷株式會社	
注文は總て前金、送金 は必ず振替貯金にて、 東京七〇貳六五番宛拂 込の事、但し六ヶ月以 上の申込は御希望によ り集金郵便を差出しま す。		東京市小石川區久堅町百八番地	大賣捌所
	發行所 工事畫報社		東京堂・東海堂
	東京市麹町區丸ノ内三丁目六		大東館・北隆館
	電話 丸ノ内二六三三番 振替 東京七〇貳六五番		

超高級

## 浅野ベロセメント

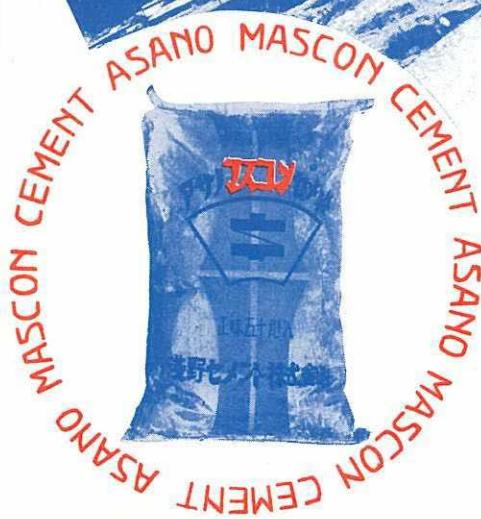
短期高強度

工事期間短縮

工事費節約



(浅野セメント香取工場)



低發熱

## 浅野マスコンセメント

大塊コンクリート用

説明書御申込次第送呈

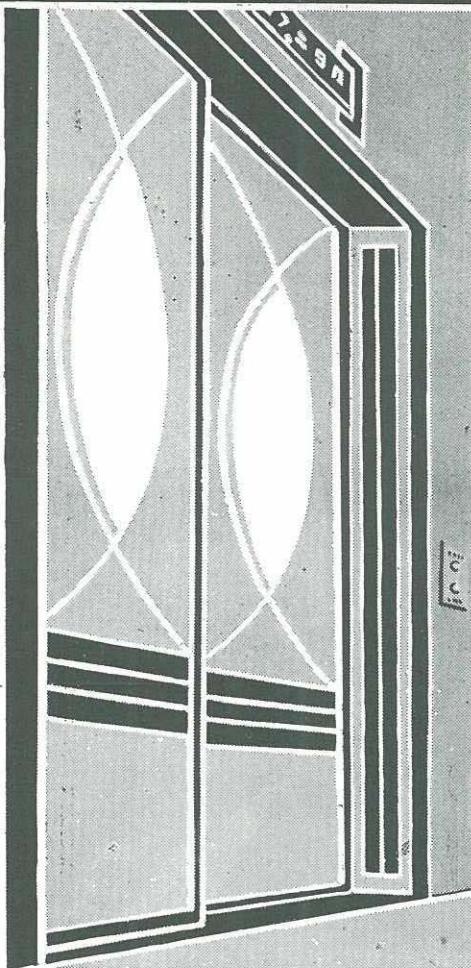
浅野セメント株式会社

東京丸ノ内・海上ビル新館

THE "KOJIGAHO"  
AN ILLUSTRATED CONSTRUCTION REVIEW  
VOL. 13, No. 9  
Published Monthly by the Kojo-Gaho-sha  
Tokyo Japan

昭和大正  
十九年  
九月八日  
月二十一  
日十八日  
一九二二年  
月九月  
月二十一  
日十六日  
第三種郵便物認可  
(毎月一回發行)  
本  
期  
行

建築工事畫報 第十三卷 第九號



製作と据付

乗用エレベータ

給仕用エレベータ

貨物用エレベータ

電氣自動階段

定價金七十錢 送料二錢

一手販賣店  
三美商事株式會社  
機械部 東京丸ノ内・支部 支店 出張所各地  
三美電機株式會社  
本店 東京丸ノ内 製作所 神戸・名古屋・長崎